

動物用医薬品 要指示

Gn-RH製剤

ボンサーク® 注

Boncirc® Injection

ボンサーク注は、酢酸フェルチレリンを主成分とする動物用の性腺刺激ホルモン放出ホルモン（Gn-RH）製剤で、牛の卵胞のう腫等卵巢機能障害の治療及び排卵促進に高い臨床効果を示します。また、酢酸フェルチレリンはHCG、APGあるいはPMSに比べて分子量が極めて小さいため、アンチホルモンの産生される可能性が低く、反復投与が可能です。

〔成分・分量〕

ボンサーク注は、100mL中に酢酸フェルチレリンを5mg含有する。

〔効能・効果〕

牛：卵胞のう腫、排卵障害、卵巢静止の治療及び排卵促進

〔用法・用量〕

通常、1回1頭当たり酢酸フェルチレリンとして100～200 μ g（本剤として2～4mL）を筋肉内に注射する。

〔使用上の注意〕

【一般的注意】

- (1) 本剤は要指示医薬品であるので獣医師の処方せん・指示により使用すること。
- (2) 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- (3) 本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。

【使用者に対する注意】

- (1) 誤って人に注射した場合は、直ちに医師の診察を受けること。

【取扱い上の注意】

- (1) 本剤は使用の期限までに使用すること。
- (2) 使用時には、ゴム栓をエタノール消毒綿等でよく清拭すること。
- (3) 本剤を分割投与する場合は、速やかに使用すること。
- (4) 使用済みの空容器等は適切に処分すること。

【保管上の注意】

- (1) 小児の手の届かない適切な場所に保管すること。

貯 法：密封容器

有効期間：3年（使用の期限は容器および外装に記載）

〔包 装〕

ボンサーク注	4 mL(バイアル入り) × 5
	10mL(バイアル入り) × 5

製造販売元



Meiji Seika ファルマ株式会社

東京都中央区京橋 2 - 4 - 16

製造元



第一ファインケミカル株式会社

富山県高岡市長慶寺530番地

(2011年3月改訂)

837-A7